



from Tokyo
渡辺 歌子



西村賢三



from Tokyo
芳村直樹



藤本 統紀子



from Tokyo
杉原あつ子



玉田さかえ



from Tokyo
加藤順子



KOMA



from Nagoya
佐野文彦



岩本節子



from Nagoya
千波 翔



ゆこりべな



安部和美



前原かずみ



金谷有亀



ゆう

構成・演出: 金谷有亀

音楽監督: 小室弥須彦

第3回 パリ祭 枚方

2015年

7月11日(土)

開場16時 開演16時30分

※当日座席引き換えは14時30分からになります。

※引き換え時、座席はお選びいただけません。

枚方市市民会館大ホール

[京阪電車枚方市駅中央出口より歩道橋直進徒歩5分]

入場料 4,000円

演奏者: 小室弥須彦グループ

ピアノ: 小室弥須彦 シンセサイザー/アコーディオン: 土井淳

ギター: 池田定男 ベース: 小笹了水 ドラムス: 江森文男

ダンサー: 伊藤大輔

舞台監督: 後藤 誠 (株)SSP

音響: 北直子 (株)SSP

照明: 渡部行洋 (LINE LIGHT)

[主催] ワイワイ企画

[共催] (公財)枚方市文化国際財団 [後援] 枚方市教育委員会 であい音楽舎

チケットお問い合わせ

(公財)枚方市文化国際財団 TEL072-843-1123 チケット市民会館 TEL072-843-1122 FAX072-843-5062
ワイワイ企画 TEL/FAX072-853-3566 携帯090-6209-3150 ※花束の受付は致しておりませんのでご遠慮下さい。

出演者プロフィール

渡辺 歌子

東京生まれ。1968年シャンソンコンクールに入賞、プロ歌手としてデビュー。コンサート、ディナーショーへの出演やアルバムが発売、T V、新聞ラジオ等多数のメディアに出演。89年ロシアの世界的詩人でシンガーソングライターのプラート・オクジャワと出会い、同年ヤクルトホールに於いてジョイントコンサートを開催。2001年には、モスクワで開催されたオクジャワの国際的シンポジウムフェスティバルに、ただ一人の日本人として招かれている。2003年、自身のスタジオであるスタジオプラートを開設。発声のための呼吸法を学び、2007年にはドイツのマリア・ヘラー女史からライセンスを取得。ロシアの演技論法であるスタニスラフスキーシステムを歌に取り入れる等、常に高い表現力を追求している。



芳村直樹

東京・文京区小石川に生まれる。学習院大学(文学部国文学科)在学中に淡谷のり子の薦めでシャンソンを歌い始める。深緑夏代、加島達也に師事。日本歌手協会主催「歌謡祭」(中野サンブラザ、新橋演舞場ほか)等に出演。自身のリサイタル(文京シビックホール、青山円形劇場ほか)には、ゲストに淡谷のり子をはじめ大木康子、中村晃子らが華を添えた。現在、都内のシャンソニエライブハウス出演のほか後進の育成に力を注いでいる。



杉原あつ子

和歌山県出身。駒澤大学在学中に文学座付属演劇研究所に入所。卒業後は俳優活動を始め、故・杉村春子に師事し多大な影響を受ける。俳優業のかたわらカンツォーネは故・村上進に師事し1988年からライブハウス等で歌い始める。現在は活動を歌に絞り、豊かな音楽性のカンツォーネを繊細な表現で歌うと共に、日本語の訳詞にも力を入れている。2ndアルバム「portrait」では作詞を手がけている。



加藤順子

東京都生まれ。幼少よりバイオリンを学ぶ。日大芸術学部映画学科演技コース卒業。大学在学中にカンツォーネの第一人者である荒井基裕氏に師事。1993年、第一回カンツォーネ・コンクール(コンクール)で「愛は限りなく」を歌って優勝。翌年よりイタリア・フィレンツェとナポリに留学。現地ライブハウスにて研鑽を積む。2002年より4年連続、テレビ埼玉主催「4加藤順子元気になるコンサート」に出演。2012年秋、4枚目となるCDアルバム「ケサラ Che Sara da 2013」をナポリで収録、発売。ナポリで精力的にレコーディング、ライブ出演を行う。銀座のヤマハにてボイストレーニングとシャンソン・カンツォーネの講座を担当。



佐野文彦

クラシックの世界から、イタリアンポップスとの出会いにより、ポピュラーの世界へ。クラシック、カンツォーネ・シャンソン、ミュージカルナンバー、J-P O P など多様なジャンルの作品をレパートリーとする。名古屋を中心に、ライブハウスから劇場でのコンサート・ディナーショー、さらにはオーケストラとの共演等、様々なシーンで活躍中。ささやく様なバラードからスケール感のあるクラシカルな曲までを表現できる歌手として、多くのファンを魅了している。



千波 翔

宝塚劇団出身。月組に6年間在籍。名古屋市芸術祭作品「私のリリー・マルレーン」、「ハロー・ヤング・ラブ」などの舞台上で活躍する一方、出身地である名古屋を基盤に、ソロリサイタルやコンサート、ディナーショーを数多く開き、その歌唱力と華麗なステージで人気が高い。また、近年では自らのプロデュースによる舞台も手掛け、その舞台構成、演出においても好評を博す。



安部和美

峰大介氏に師事。枚方市在住。2004年より大阪シャンソニエ、東京銀座ソミドに出演。2006年からシャンソニエダムールに参加。大阪のホテル(帝国、ヒルトン、リッツカールトン)、シャンソニエ、ライブハウス等に出演。2012年よりアートクラブ音楽祭に出演。2012年「心の糸つむぎチャリティコンサート」に参加。2年前から北岡樹氏(表現塾)に指導を受ける。



金谷有亀

東京浅草生まれ 枚方市在住。1993年シャンソンを歌い始める。一年間(故)深緑夏代氏に師事。1994年守口文化センターにてデビューリサイタル。1995年1997年門真市民文化会館大ホールにてリサイタル。2004年天満橋ドーンセンターにてリサイタル。2006年枚方市市民文化会館大ホールにてリサイタル。2008年2010年門真市民文化会館大ホールにてリサイタル。東京にてミニコンサート二回。2002年よりシャンソニエダムールを主宰



西村賢三

1945年生 奈良教育大卒 70歳
旅のうたを作り続けて40年
小林旭氏の東映映画「修羅の伝説」主題歌「雪散華」を
作詞。作曲他にも楽曲提供多数



42歳の時 北新地に音楽Bar「吟遊家KENZO」を
オープンし、明日を目指す若いミュージシャンが
試行錯誤の場としている

中国電力をはじめCMソングや
依頼を受け全国各地のイメージソングも手掛ける

藤本 統紀子

大阪女子大学英文学科卒業
スポーツニッポン新聞社に文化部記者として勤務、昭和33年
12月作家藤本義一氏との結婚を機に同社退社。
関西テレビの朝のワイドショー司会としてマスコミ界に復帰、
多数のテレビ、ラジオ番組に出演。女性の生き方・家庭問題等
をテーマに司会者、講演会講師、パネラー、エッセイストとして
活躍。1988年、女性のトータル美を磨くフィッシングスクール
ジョン・ロバート・パワーズ大阪校・神戸校の校長に就任後、
現在はバルビゾンジャパン、トータルビューティスクール、
ピーススタイルの顧問。



玉田さかえ

神戸市出身。
1985年シャンソニエ「ジルベール・ベコー」オーディション
合格を機にシャンソン 歌手としてプロデビュー。自主企画の
ソロコンサートも毎年春と秋に開催を続け、小・中学校で
生徒保護者を対象に歌ったり、指導育成チャリティコンサ
ート、骨髄バンク支援チャリティーコンサートなど、ボラン
ティア活動にも積極的に参加している。2005年芦屋ルナホ
ールに於いてデビュー20周年記念リサイタル、2010年神戸芸
文センターに於いてデビュー25周年記念リサイタルを開催。



KOMA

本名(駒崎法子)
30才の時からシャンソンを歌い始める。深緑夏代氏に師事。
平成元年10月深緑夏代シャンソンポピュラーにてデビュー。
その後、深緑夏代の推薦を受け、淡谷のり子さんと高英雄さん
たちと共に厚生年金大坂バリエーション祭に出演する。オフィスシ
ュシャンソンフェスティバルや、京阪神のシャンソニエなどで
歌手活動をし、2011年9月には「ジョセフィンベーカーと私」
ミニリサイタルを催す。ACCOさん脚本・構成によるシャンソ
ン座の芝居「あっちの地代」、「空震」に音楽仲間たちと出演する。



岩本節子

枚方市在住
1987年 千里協栄生命ホールにてコンサート
1991年 枚方青少年センターで、初リサイタル
1992年 ホテル阪神にて、レギュラー出演。枚方、高槻で教室開講
各地、ライブハウス出演
1999年 守口文化センターにてリサイタル
2006年 C D「愛しい時間」発表
2012年 枚方メセナホールにてリサイタル
長女岩本さつき、三女初田悦子と共に。
歌手と共に司業も行う。枚方「やすらぎ音楽祭」に参加。



ゆこり~な

国立音楽大学声楽科卒業。ドイツ・ミュンヘン留学。
帰国後、シャンソンを音楽史に師事。83年プロデビュー。
シャンソン・ラテン・タンゴとジャンルにこだわらぬ
マルチ・シンガーとして、関西を中心に、活躍中。
「エコー・ド・シャンソン」主宰。
奈良、枚方、大阪にてシャンソン教室を開講。
C D「歌、マイウェイ」「めぐり逢い」他。



前原かずみ

1998年宝塚全国シャンソンコンクール4位入賞。同年AM
神戸ラジオ出演。2000年奈良芸術祭シャンソンの部代表。
2004年以降銀座ソニービル、東京芝罘パルク、大阪メル
パルクのシャンソンフォリ、大阪NHKホールバリエ、
大阪ビルボード(旧ブルーノート)、大阪ヒルトンホテル、
大阪帝国ホテル、大阪リッツカールトンホテル等多数出演。
2002年よりシャンソニエダムールに参加、金谷有亀氏に師事。



ゆう

枚方市在住
金谷有亀氏に師事。働く女性としての日常生活から醸成され
た想いや願いを、清潔で、伸びやかで、芯の通った歌声を通
して伝える。[平和]、[心の優しさ]、[明日への活力]を主題と
し、ライブハウスやホテル、福祉施設や老人ホームなどボラ
ンティア活動も続けている。第3回浜松シャンソンコンクール
では、セ・ラ・ウィ賞第5回浜松シャンソンコンクールでは、
歌唱賞でもあるブルミエ・プリ賞を受賞

